理学療法学科 / [◇1年生] 専門基礎科目群

授業科目

生理学実習I 理学(3)

| 担当教員名 宮岡 洋三、 蘆田 一郎、 川上 心也 | 対象学年 | 1 | 対象学科 | 理学(3) |
|-------------------------------------|------|----|-------|-------|
| | 開講時期 | 後期 | 必修・選択 | 必修 |
| | 単位数 | 1 | 時間数 | 30 |

ディプロマポリシーとの関連性

| 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 態度 | 技能・表現 |
|-------|-------|-------|----|-------|
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

授業の概要

本科目では、「感覚機能、運動機能、心臓・循環機能、呼吸機能、消化機能」について実験的に学ぶ。

授業の目的

基礎資料(教科書と生理学サイト、下記)からの情報収集、自分自身や友達を対象とした実験、そして採取したデータの適切な取りまと めを通して生体機能の理解を深める。

- 1. 本学の「生理学サイト(http://www.nuhw.ac.jp/~physiol/)」にアクセスし、実習資料を入手できる
- 2. 入手した実習資料を基に、実験遂行に必要な知識を整理できる(必要に応じて、図書館などで参考図書に当たり、資料を適宜加工でき る)
- 3. 実習に参加して、学習項目に関する有効なデータを採取できる
- 4. 採取したデータを基に実験結果をまとめ、その生理学的な意味を考察できる 5. まとめたデータへの検討を通して、自分や友達の結果・考察に対してコメントできる

授業計画

| 回数 | 授業計画・学習の主題 | 学習方法・学習課題・備考 | 担当教員 |
|----|-----------------|--------------|-------------------|
| 1 | 実習ガイダンス | 実習 | 宮岡 洋三、蘆田 一郎、川上 心也 |
| 2 | 実験ノート作成に向けた作図実習 | 実習 | 川上 心也、宮岡 洋三、蘆田 一郎 |
| 3 | 実験項目-1 | 実習 | 宮岡 洋三、川上 心也 |
| 4 | 実験項目-1 | 実習 | 宮岡 洋三、川上 心也 |
| 5 | 実験項目-1 | 実習 | 宮岡 洋三、川上 心也 |
| 6 | 実験項目-2 | 実習 | 宮岡 洋三、川上 心也 |
| 7 | 実験項目-2 | 実習 | 宮岡 洋三、川上 心也 |
| 8 | 実験項目-2 | 実習 | 宮岡 洋三、川上 心也 |
| 9 | 実験項目-3 | 実習 | 宮岡 洋三、川上 心也 |
| 10 | 実験項目-3 | 実習 | 宮岡 洋三、川上 心也 |
| 11 | 実験項目-3 | 実習 | 宮岡 洋三、川上 心也 |
| 12 | 実験項目-4 | 実習 | 宮岡 洋三、川上 心也 |
| 13 | 実験項目-4 | 実習 | 宮岡 洋三、川上 心也 |
| 14 | 実験項目-4 | 実習 | 宮岡 洋三、川上 心也 |
| 15 | まとめ | 実習 | 宮岡 洋三、川上 心也 |

使用図書

| 使用図書 | 書名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 | 価格 | その他 |
|--------|--|-------|-----|-------|----------|-----|
| 教科書 | 生理学テキスト(第7版) | 大地 陸男 | 文光堂 | 2013年 | 4,800円+税 | |
| 参考書 | | | | | | |
| その他の資料 | 「生理学サイト」(http://physiol-nuhw.sblo.jp/) | | | | | |

評価方法

成績は、「実験ノート」と「期末試験」によって評価される。

履修上の留意点

実習室ならびに実習用具の制約から、上記の「授業計画」にある項目順序が変更になる場合もあるので、予め承知しておいて欲しい。 「実験ノート」の作成に当たって、先輩や友人のもののコピー&ペーストなど不正行為があった場合には、本科目の「不合格」を含めた厳しい対応があり得るので呉々も注意する。

なお、客観性と公平性の確保が困難な「実習態度」は評価の対象としないが、明らかに他人の迷惑となっている場合には、退室を求める可能性がある。

オフィスアワー・連絡先

授業・会議等のない時間帯(メールによるアポ後が望ましい) 第2講義棟Q301研究室、miyaoka@nuhw.ac.jp